

子どもたちに学ぶ意欲を！ 楽しさを！

白石高校で地域学習支援センターを開催

8月9日から11日の3日間、仙南地区の小中学生を対象にした「白石地域学習支援センター」が白石高校で開催されました。子どもたちは、現役大学生による指導や地元の退職教員が学習相談員となった進路相談、高校教諭による講義などを受け、学ぶ楽しさを体感しました。

同センターは、子どもたちに自主的な学習習慣を身に付けてもらおうと、平成15年度から宮城県教育委員会が主催。今年は県立高校12校で開催され、白石高校には3日間で延べ500人を超える児童・生徒が訪れ、新しい校舎で高校生気分を味わいながら、勉強に励みました



▲大学生のワンポイント指導を受ける参加者

ルールを知り、プレーヤーとしての幅を広げる

白石サッカー協会がサッカースクールを開催

8月29日、白石サッカー協会創立10周年事業の一環として、市内の中学1・2年生を対象にしたサッカースクールが、白石川サッカー公園で開催されました。ルールを再確認することで、フェアプレー精神を身に付けてほしいと実施したこの事業。白石中・福岡中・東中のサッカー部約50人が参加し、オフサイドや反則などのルールのほか、フェアプレーについての講義を受け、実際の試合で主審・副審を体験しました。参加した生徒からは、「審判は難しかったけど、選手とはまた違う視点で試合を見ることができました」との話が聞かれました。



▲審判の役割などの説明を聞く生徒たち

わき上がる大歓声

第52回白石市民水泳大会・第41回白石市総合体育大会水泳記録会



▲ゴール前でラストスパートする選手

9月5日、スパッシュランドしろいしで、「第52回白石市民水泳大会・第41回白石市総合体育大会水泳記録会」が開催されました。

5種目の競技により行われた今大会には、小学生から一般成人まで約50人が出場。ゴール前での激しい競り合いに、駆けつけた家族などからは、大きな声援が送られました。最年長は、75歳の清原正司さん（不澄ヶ池）で、一般男子50m自由形と50m背泳ぎに出場され、「水泳は元気の源。これからも続けていきたい」と元気に話してくれました。

長寿の秘けつは1日1日を大切に楽しむこと！

谷津たけさんに祝詞と松竹梅敬老祝金を贈呈



▲風間市長と笑顔で話をするたけさん

9月6日、あさくらホームに入所している谷津たけさんを風間市長が訪ね、満100歳を迎えたたけさんに祝詞と松竹梅敬老祝金を贈りご長寿を祝福しました。たけさんは越河のご出身で、斎川に嫁いで夫とともに養鶏の仕事をされ、動けるうちは働きたいと80歳ごろまで一生懸命仕事に励まれたそうです。

現在は、お子さんが6人、孫が15人、ひ孫が22人います。22人目のひ孫が9月に生まれ、たけさんとの年の差はなんと100歳！ 長生きの秘けつは、「1日1日を大切に楽しむこと」と笑顔で話してくれました。

スポーツ交流を通して信頼と友情の輪を深める！

海老名・白石スポーツ交流大会

■海老名・白石スポーツ交流大会

8月7日、「海老名・白石スポーツ交流大会」を開催しました。

4回目を迎えた交流大会の種目は、新体操とドッジボールです。新体操大会は、音楽に合わせて個人と団体による演技の披露が行われ、暑さの中でも笑顔を絶やさず一生懸命演技する子供たちの姿が印象的でした。ドッジ

■海老名・白石空手道交流大会

8月22日、白石中学校武道場で、「海老名・白石空手道交流大会」が開催されました。

参加者全員による団体戦と低、中、高学年の3つの部に分けた個人戦で、小学生とは思えない火花が散るような熱い戦いを展開。保護者たちも固唾をのんで見守りました。

この大会を機に、選手たちが技術力、精神力、集中力を融合させ、さらなる飛躍をすることを期待します。

試合後の昼食は、流しうーめん。海老名市の子供たちは、初めて見る流しうーめんに「もっと流して」「冷たくておいしそう」と話してくれました。白石の夏を大いに満喫していました。

ボール大会は、5分間の試合を何度も繰り返し、相手の投げたボールを積極的に取りに行く好ゲームが展開され体育館は熱気に包まれました。

試合後は、南蔵王野営場へ移動。カレーライスを作ったり、キャンプファイヤーや花火をしたりと、大いに盛り上がり、交流を深めました。

■海老名市・白石市姉妹都市親善野球交流大会

8月21日、益岡公園野球場で「海老名市・白石市姉妹都市親善野球交流大会」を開催しました。

19回目を迎えた本大会は、30度を超える真夏日となり、暑さとの戦いも加わった試合となりました。

前日にバスで本市に到着した海老名市選抜チームの子どもたちは、本市選抜チームの子どもたちの家庭にホームステイして、交流を深めながら試合に臨みました。試合は、両市から選抜された小学生がA・B2チームに分かれ、2試合を行い、海老名選抜チームA・Bチームが見事勝利！ 10月には、本市選抜チームが海老名市を訪れます。本市選抜チームはリベンジを誓い交流大会の幕を閉じました。



1_「新体操大会」互いに笑顔であいさつ 2_「空手道大会」熱い戦いを展開 3_「空手道大会」試合後の昼食は流しうーめんを満喫 4_「ドッジボール大会」みんなそろって記念撮影 5_「野球大会」鈴木騰磨選手（福岡小6年）が大きな声で堂々と選手宣誓を行い、選手一丸となって全力を尽くすことを誓う